
グリーン建築フォーラム第16回シンポジウム
SDGs 未来都市構想の進展：
産官学の連携による建築SDGsの取り組み

日時：2021年8月25日（水）13:15-16:30

開催方法：Zoomによるウェビナー方式

主催：グリーン建築フォーラム(GBF)、(一財)建築環境・省エネルギー機構(IBE)

参加費：無料 定員：400名

主旨：SDGsの目標年である2030年まで残すところ10年を切り、時代はSDGsを理解浸透するステージからSDGsを実践して成果を残すステージへ移行しつつある。SDGsの達成に向けて優れた取り組みを提案し、実践するSDGs未来都市の数も120を超え、全国各地で成功事例が次々に創出されている。地方創生SDGs金融の推進、官民連携による自律的好循環の実現と地域課題の解決が各地で展開されており、建築関係者もおさえおくべきポイントがある。本シンポジウムでは、地方創生SDGsの推進と建築関係者が講じるべきアクションについて考える機会としたい。

プログラム概要：

司会：吉野博氏（東北大学名誉教授） 副司会：西田裕子氏（(公財)自然エネルギー財団シニアマネージャー）

■ 開会挨拶：村上周三氏（(一財)建築環境・省エネルギー機構 理事長、グリーン建築フォーラム代表）（5分）

■ 基調講演：SDGs未来都市構想～自治体SDGsの進展と官民連携による地域活性化～（25分）
村上周三氏（前出）

■ 話題提供：

- 1) 自治体における取り組み（15分×3）
 - 1-1 鳥取県：とっとり健康省エネ住宅『NE-ST』とSDGsによる住生活基本計画の改定事例
榎原 章二氏（鳥取県生活環境部 暮らしの安心局 住まいまちづくり課 企画担当係長）
 - 1-2 見附市：健幸なまちづくり、健康な住宅づくり
遠藤 拓央氏（見附市役所 企画調整課 都市政策室 室長）
 - 1-3 ニセコ町：SDGsモデル街区
宮坂 侑樹氏（ニセコ町役場 企画環境課 係長／(株)ニセコまち 事業推進室長）
- 2) 産業界における取り組み（15分×2）
 - 2-1 工務店の取組事例：熊本型復興住宅と熊本型木造応急仮設住宅の利活用
久原 英司氏（株式会社エパーフィールド 代表取締役）
 - 2-2 ゼネコンの取り組み事例：竹中工務店のSDGs達成に向けた取り組み
林 健太郎氏（株式会社竹中工務店 CSR推進部 部長）
- 3) 学術分野における取り組み（10分×2）
 - 3-1 日本建築学会 SDGs宣言
伊香賀 俊治氏（慶應義塾大学理工学部教授）
 - 3-2 SDGsに関するオンライン官民連携プラットフォーム
川久保 俊氏（法政大学デザイン工学部教授）

□ 休憩

■ 討論と意見交換：（60分）

司会：村上周三氏（前出）、川久保俊氏（前出）

パネリスト：上記登壇者

■ お申込み先 URL・QRコード：https://zoom.us/webinar/register/WN_w56lPOC5Slu4k0LumIceAg

■ オンラインシンポジウム（ウェビナー）についてのご注意

- ・今回は「Zoom ウェビナー」を使用したオンラインシンポジウムです。
- ・登録申込にあたっては、Zoom ウェビナーの登録システムを使用しております。ご了承ください。



シンポジウムについてのお問い合わせ先

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（IBE）建築環境部（グリーン建築フォーラム担当）

e-mail: greenbf@ibec.or.jp TEL 03-3222-6690